

歯科材料 1 歯科用金属
管理医療機器 歯科用ステンレス鋼線 JMDN 70792000

歯研スープラ A 線

【禁忌・禁止】

ニッケルに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

【形状】

円線、半円線及びバー線

【構造】

成分・分量

成分	分量
クロム	17%
ニッケル	13%
鉄	64%
その他	6%

【原理】

本品を屈曲し加工することで歯科用鉤、バー、矯正用の装置に用いる。

*【参考情報】

該当規格：JIS T6103「歯科用ステンレス鋼線」

熱処理	引張強さ (MPa)	伸び (%)
原品の場合	880 以上	1 以上
軟化した場合	590 以上	20 以上

*【使用目的又は効果】

【使用目的】

歯科用鉤、バー、矯正用の装置の作製に用いるステンレス鋼線である。

【用途】

円線…クラスプ、I バー、レジン床の加強、固定装置、
矯正用弾力線

半円線…クラスプ、レスト、把柄、I バー、スパー、
ビームバー、レジン床の加強、固定装置

バー線…リンガルバー、パラタルバー

*【使用方法等】

(1) クラスプ等の曲げ加工

- ①歯研鉗子を使用しますと線材にキズがつきにくく、容易に所要の形態に仕上がります。
- ②クラスプ成形時などは、できるだけ少ない屈曲回数で成形してください。

(2) ろう付

- ①ろう付には当社のニロソルダー A 又は白色金ろうを使用します。
- ②スープラ A 線を金属床に接合する場合、コバルトクロム合金床・ニッケルクロム合金床には、そのままろう付けします
白金合金床、金銀パラジウム合金床には、予めスープラ A 線に白色金ろうを流しておいてから、金ろう、または金パラろうでろう付けします。
- ③チタン床にはろう付けは出来ませんので、床用レジンで間接的に接合します。
- ④フラックスにはニューソルパーが適しています。
- ⑤ろう付け時には必要以上に加熱しない様に注意してください。

試験片	項目	規格		
		円線及び硬質半円線	軟質半円線	バー用線
原線のまま	引張強さ (MPa)	1267	935	—
	耐力 (MPa)	1020	703	—
	伸び (%)	3	7.5	—
900℃ 3分 加熱後	引張強さ (MPa)	702	676	690
	耐力 (MPa)	309	307	336
	伸び (%)	51.5	46.5	30

【使用上の注意】

(1) 使用注意

- ①本合金線の研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
- ②本合金線のろう付時にフラックスを使用する場合には、その説明書に表示してある使用上の注意事項を守ってください。
- ③低融フラックスには、フッ化物が含まれていますので、使用時には室内の換気に注意してください。
- ④口腔内での削合や研磨は行わないでください。
- ⑤本合金線は、記載の用途以外には使用しないこと。
- ⑥本合金線は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

(2) 重要な基本的注意

本合金線の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

*【保管方法及び有効期間等】

*【保管方法】

歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 日本歯研工業株式会社

住 所 〒141-0031

東京都品川区西五反田 5-1-10

電話番号 03-3492-0927